


観光社会資本の事例

テーマ	尾瀬からの水を湛え大自然の中に溶け込む奥只見ダム(銀山湖)
<p>【施設の状況写真】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">  </div> <p>奥只見ダムは越後三山只見国定公園内に位置し、尾瀬沼を源流とする只見川の水を蓄え、昭和37年の完成から現在に至るまで国内最大の貯水容量を誇っています。春はブナの新緑を秋は紅葉を水面に映え、豊かな自然を求めて多くの観光客が訪れます。冬は積雪が5mを超える国内有数の豪雪地帯となります。</p>	
<p>【施設の利用写真】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p>残雪が映える春から紅葉の秋まで多くの観光客が訪れます。ダムを見下ろす所に奥只見電力館があり、事前に申し込みばダム堤体内や発電所の見学も出来ます。</p> <p>ダム下流地区には春スキーで有名な奥只見丸山スキー場、研修・スポーツ合宿などに利用される緑の学園、湿地を巡る自然散策路、ダム見学者用スロープカー等があり利用されています。</p>	
<p>【観光資源としての利用状況】</p> <p>奥只見湖の遊覧船は年間10万人の観光客が利用し、「春の残雪とのコントラスト」「夏の涼」「秋の紅葉」と四季折々の自然を楽しんで頂いております。奥只見湖はイwana釣りのメッカとしても有名で、夏には湖面でカヌーが楽しめます。ダム地点の宿泊設備(緑の学園)には、教室、体育館、グラウンドなどが整備されており、林間学校としても利用され、スキーシーズンはスキー客にも利用されています。またダム左岸にある奥只見電力館は奥只見ダム・発電所の歴史や仕組みを展示しており、多くの見学者が訪れています。周囲は登山、ハイキング、動植物観察などにも利用されています。</p>	

テーマ	尾瀬からの水を湛え大自然の中に溶け込む奥只見ダム(銀山湖)
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 奥只見湖(銀山湖)・奥只見ダム</p> <p>所在地 左岸:新潟県魚沼市湯之谷芋川字大鳥地先 右岸:福島県南会津郡桧枝岐村字駒ヶ岳地先</p> <p>事業名 水力発電事業、遊覧船事業、緑の学園事業</p> <p>事業主体 電源開発株式会社・奥只見観光株式会社</p> <p>事業期間 水力発電事業(昭和29年)、遊覧船事業(昭和37年)、緑の学園事業(昭和47年)</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>奥只見ダム・奥只見湖(銀山湖)は、発電事業のため昭和37年に建設され、現在まで国内最大の貯水容量を誇ってきました。この巨大な貯水池は、国内有数の豪雪地帯の豊富な雪解け水を蓄え、下流域に年間安定して水資源を供給しています。ここではダムからの水を右岸にある奥只見発電所(地下発電所)で取水し発電しています。平成15年の増設工事完成以降は、一般水力では国内最大の56万kWの発電が可能となりました。また、ダム建設のために作られた工事用道路は、昭和44年に新潟県に譲渡され、昭和52年からは一般県道「小出奥只見線」となりました。この道路は奥只見ダムや尾瀬へのアクセスとして「シルバーライン」の愛称で親しまれ、行楽の車などに利用(年間約15万台)されています。</p>	
<p>【位置図】</p>  <p>交通のご案内</p> <p>お車ご利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京より 関越道練馬I.Cより小出I.C経由 約3時間30分 ●新潟より 関越道新潟西I.Cより小出I.C経由 約2時間 ●会津若松より 磐越道会津若松I.Cより関越道小出I.C経由 約3時間10分 <p>上越新幹線ご利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京より 浦佐まで 約1時間35分 ●新潟より 浦佐まで 約40分 ●浦佐より 奥只見までバスで 約1時間 	
<p>【関連ホームページ】</p> <p>奥只見観光株式会社 http://www.okutadami.co.jp/</p> <p>魚沼市観光協会 http://www.city.uonuma.niigata.jp/kankou/</p> <p>尾瀬保護財団 http://www.oze-fnd.or.jp</p> <p>電源開発株式会社 http://www.jpowers.co.jp/</p>	